

2022年度  
特定非営利活動法人 岡山県国際団体協議会  
Conference of Okayama International NGO Network (COINN)

オンライン特別講演 & 通常総会（葉書書面採決）

実施日：2022年6月5日（日）10:00～12:20

実施方法：Zoom オンラインによる

特別講演会：10:00～10:40 「世界から選ばれる都市“岡山”を目指して」  
研究成果報告（公益財団法人 橋本財団助成事業）

オンライン総会：10:50～12:20 議事説明及び葉書書面採決

実施場所：各社員 at ホーム（各自宅等）



公益財団法人 橋本財団助成事業（2021年度～2023年度）



Conference of Okayama International NGO Network (COINN)

特定非営利活動法人 岡山県国際団体協議会

住所：岡山市北区奉還町2-2-1 岡山国際交流センター6階

TEL：086-256-2535 FAX：086-256-2576

URL：<http://www.coinn.org/> E-MAIL：[office@coinn.org](mailto:office@coinn.org)

## 総会資料目次（オンライン会議&葉書書面表決）

### 特別講演

「世界から選ばれる都市“岡山”を目指して」研究成果発表会

日時：2022年6月5日（日）午前10:00～10:40

方法：zoom オンライン（事前に6月3日（金）までにURL送付）

講師：ルイス麻穂（COINN 特別研究員：岡山大学非常勤講師）

片山佳代子（COINN 特別研究員：翻訳家）

テーマ：基本調査及びアンケート調査結果

### オンライン総会会議&葉書書面表決（通常総会）次第 目次

日時：2022年6月5日（日）午前10:50～12:20(90分)

方法：zoom オンライン会議（事前に6月3日（金）までにURL送付）

|                                       | ページ  |
|---------------------------------------|------|
| 目次                                    | p 1  |
| 2022年度 NPO 法人岡山県国際団体協議会通常総会（葉書書面表決）次第 | p 2  |
| 第一号議案 2021年度事業実績                      | p 3  |
| 第二号議案 2021年度収支決算書（総括表）                | p 11 |
| 2021年度収支計算書                           | p 12 |
| 2021年度財産目録                            | p 17 |
| 2021年度貸借対照表                           | p 18 |
| 監査報告書                                 | p 19 |
| 第三号議案 2022年度事業計画書                     | p 20 |
| 第四号議案 2022年度収支予算書                     | p 27 |
| 第五号議案 役員名簿について                        | p 33 |
| 会員名簿                                  | p 34 |
| 定款                                    | p 35 |

（別冊）

総会議案別紙資料（内容は COINN ホームページ（<http://coinn.org/ja/>）にも掲載）

## 2022 年度 NPO 法人岡山県国際団体協議会通常総会（葉書書面表決）次第

### 1. 日 時

- （１）2022 年 6 月 5 日（日）10:00～12:20 Zoom オンライン会議  
総会前日までに各社員に Zoom オンライン会議 URL をメール送付する。
- （２）2022 年 6 月 11 日（土）までに各社員は同封の葉書の書面表決書を返送する。

### 2. 場 所

各自社員所在場所

### 3. 目 的

#### ■特別講演

日時：2022 年 6 月 5 日（日）午前 10:00～10:40  
方法：zoom オンライ（事前に 6 月 3 日（金）までに URL 送付）  
講師：ルイス麻穂（COINN 特別研究員：岡山大学非常勤講師）  
片山佳代子（COINN 特別研究員：翻訳家）  
テーマ：基本調査及びアンケート調査結果について

#### ■2021 年度の報告及び 2022 年度の計画の葉書書面表決

##### \* 書面表決事項

第一号議案 2021 年度事業実績  
第二号議案 2021 年度収支決算書  
第三号議案 2022 年度事業計画書  
第四号議案 2022 年度収支予算書  
第五号議案 役員等について

### 4. 各種書面表決参考資料

⇒下記資料は、ページ数が多いため当協議会のホームページ（<http://coinn.org/ja/>）をご覧ください。

#### ■各種葉書書面表決参考資料

- （１）2021 年度実績資料（別紙資料＋別冊）
- （２）2022 年度事業計画資料

#### ■其の他

- （１）2021 年度末 COINN 会員名簿
- （２）定款

## 第一号議案

### 2021年度事業実績

(特) 岡山県国際団体協議会 (COINN)

## “COINN30 周年記念イベント (2022 年度)” へ向けて 2021 年度も頑張りましょう

### (COINN 設立趣旨抜粋)

- (1) 一地方といえども私たちは世界的な視野で世界的問題に対して立ち向かわなければ、将来の世代は存在しない。
- (2) 地域で開発したフィールドワークの経験 (国際救援、技術支援、自立支援、人材の育成等) を、広く社会に周知し共有する。
- (3) 私達は相互に連携して強力な組織を構築し、お互いの団体の足腰を強化して協働する。
- (4) 当協議会は岡山県における国際活動 NGO の連携ネットワークのハブ (仲介者) となる。
- (5) 互いの個性や違いを尊重しながら、繋がり、助け合う地球市民社会をさらに成熟させる。
- (6) 各 NGO 団体の組織基盤の強化を図る。
- (7) 世界の人々と「顔の見える関係」を構築し協力し合う真の地球市民社会を構築する。

### (定款抜粋)

#### 1. 当会の目的 (定款第 3 条)

本法人は、国際 NGO 及び NPO 間の連携を深め、関係機関及び県民との協力のもとに、国際理解・国際交流・国際体験・国際協力・国際支援・国際貢献活動等 (以下「国際活動」という。) の推進を図り、もって国際社会に貢献することを目的とする。

#### 2. 活動の種類 (定款第 4 条)

国際協力の活動及び当会の目的の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動を行う。

#### 3. 事業計画内容 (定款第 5 条)

##### 【事業実施の総括】

全体的にほとんどの事業が「コロナ感染状況継続」による影響を受け中止または延期、オンライン会議となった。このため、相互に直接、面会することが無く、業務もオンライン・テレワークの状態が継続した。特に、海外への訪問、招聘はかなわず今後の国際協力に課題を残すこととなった。

しかし、このような状況でも、2021 年度内に於いての事業として、公益財団法人 橋本財団から「世界から選ばれる都市“岡山”を目指して」の事業費 300 万円の助成金が獲得でき、関係国の担当者や国内・県内とのオンライン会議により事業を遂行することができた。さらに同事業の継続として 2022 年度向けとして、再度、橋本財団から同事業が選ばれ 300 万円の助成金が年度内 (2022 年 3 月中) に確定し、2022 年度も 300 万円合計 2 か年 (2021 年度 + 2022 年度) で合計 600 万円の助成金を獲得できた。今後のアジア・太平洋の国々の文部省関係者との優秀人材の受入れの「プラットホームづくり」の基礎になる大きな弾みとなった。

## 第1項：会員間の連携・協働を促進する事業

### 1. 主要事業

(1) 2021年度「世界から選ばれる都市“岡山”を目指して」事業の実施

実施期間：2021年4月1日～2022年3月31日

実施内容：別紙-1-1：「世界から選ばれる都市“岡山”を目指して」概要

別紙-1-2-1：【日・英】事業内容説明

別紙-1-2-2：「世界から選ばれる都市“岡山”を目指して」実行委員 & アドバイザー

別紙-1-3-1：2021年度研究報告パワーポイント 基本調査

別紙-1-3-2：アンケート分析

別紙-1-4-1：2021年度助成金\_研究完了報告書 20220531

別紙-1-4-2：研究結果の要約（マガジン）

別紙-1-5-1：岡山県市長会説明スケジュール

別紙-1-5-2：COINN 説明岡山県市長会参加市長

(2) ユネスコ国際機関誘致のための作業状況（継続）

別紙—2：ユネスコ国際機関（カテゴリーII）岡山エリア誘致説明資料

【国内向け】

①ユネスコ国際機関誘致賛同者の全体説明会の実施（状況説明）⇒一部実施

これまで、COINNが説明を実施してきた、国会議員、県議会議員、市議会議員、行政関係者（文部科学省、外務省、岡山県、岡山市、倉敷市）、国際機関（国連大学、ユネスコ）、学識経験者（岡山大学、ノートルダム清心女子大学）、岡山商工会議所（会頭、専務理事）、NPO関係者（岡山NPOセンター）、YMCAせとうち、地元在留外国人代表等の方々への参加依頼

・説明先—1：岡山県市長会や個別の市長面会で説明

2021年5月15日（土）13:00～14:30 面会による説明

説明先—2：「世界から選ばれる都市“岡山”を目指して」実行委員会ですぐにオンライン会議（橋本財団助成事業実行委員会）で説明

・参加者：各機関（国際機関、行政機関、企業、NPO）、議員（国会、県議会、市議会）、在留外国人

・内容：COINN基本構想（10ヶ年計画）

COINNが国際機関であるユネスコ・カテゴリーIIの承認を得るため

別紙—3：COINN基本構想（国際活動団体再結集）について（案）

別紙—4：アジア太平洋 CLC ユネスコ未来センターポスター（仮）

②実施方法：⇒一部実施

a) 将来のCOINNの事業計画の発表（事業内容、事業実施場所、事業組織、資金）

b) 国内関係者への連絡調整（テレワークによる国内協議）

c) 国外連携機関（30か所以上）への連絡調整（オンラインWeb会議による海外協議）

【海外向け】

①ユネスコ・パリ本部（現地説明）

説明日：2018年12月19日

説明先：ユネスコ・パリ本部

Ms. Susana Sam-Vargas 執行委員会事務局：執行委員会副長官

Deputy Secretary of Executive Board

Secretariat of the Executive Board

(3) COINN のユネスコ NGO 認定申請の状況

①申請時期：2018 年 12 月 17 日

②申請場所：ユネスコ・パリ本部直接担当者に申請

担当者 Ms. Sabina Colombo,

Senior Desk Officer ,Desk for Intergovernmental and  
Non-Governmental Organizations

Sector for External Relations and Public Information

③受理状況：2019 年 1 月 28 日受理通知 (別紙-5-1 ユネスコ NGO 認定申請受理通知)

以降、コロナ禍で現在まで事務処理停滞

2022 年 4 月 27 日最近の処理状況を受理

担当者：Mr.Luis-Alberto VARGAS ROJAS

Unit for Civil Society Partnerships,

Bureau of Strategic Planning

(別紙-5-2 ユネスコ NGO 認定審査状況)

④COINN ユネスコ NGO 認定発表式⇒延期

ユネスコ NGO 認定が発表されたら、公式発表 (COINN30 周年の軌跡) の形で実施を検討していたが発表が遅れているため延期とした。

【事業実施状況説明】

全般的に、ユネスコ NGO 認定式やユネスコ国際機関の誘致説明会を実施する予定でしたが、コロナ感染状況の影響により、ユネスコ・パリ本部での審査が進行せず停滞中です。しかし、すでに申請から 3 年以上が経過しており、最近も、直接、ユネスコの担当課所にメールを送付したところ、審査の最終段階に来ていることが判明しました。

2022 年度中に COINN がユネスコの NGO 認定団体となることと存じます。そのために、関係県内 NGO 団体に COINN 基本構想により連携を進める方針です。

2. 定例事業

①地元商店街行事の再検討会議への参加

毎年 7 月最後の土曜日に行っていた奉還町ニューウエストウインド (夏祭り) は中止になり今後をどのようにするか検討する。(奉還町の旭軒が担当で考慮中)

地元商店街は、昔から岡山国際交流センターを中心に国際的な街にしたいという希望があった。COINN がユネスコの NGO 認証やアジア太平洋 CLC ユネスコ未来センターを誘致することは、その第一歩となる。

主催：岡山県国際団体協議会、石井学区連合町内会、奉還町商店街振興組合、協同組合西奉還町商店会、石井地区社会福祉協議会、石井学区内各団体、岡山県国際団体協議会

会計：(財)岡山県国際交流協会

【事業実施状況説明】

コロナ禍で延期 (但し、小さい出店は多少募集した) 但し、時代の経過で夏祭りは中止の方向に行っている。土曜夜市は夏季を中心に行っている。岡山国際交流センターを中心にした夏祭りは過去のものとなりつつある。

②岡山市・ESD 推進協議会委員会への参加

岡山県 (国際課)、岡山市 SDGs・ESD 推進課が行う事業への参加

2021 年度会議に委員として事務局長が参加

日時：令和 3 年 5 月 7 日 (金) 15:00~17:00

場所：岡山市勤労者福祉センター 4 階大会議室

### ③国際会議・国際協力：

- a) [第10回アジア青年未来プロジェクト—青年の地域定住促進（CLC 地域おこし）]  
ネパール代表 CLC 地区モデル・スタッフ育成—オンライン Web 会議による地域開発の意見交換と実施—

（内容）テレビ会議システム（ズーム ZOOM ウェブカメラ オンライン・ミーティング）

第一回：ネパール各地 CLC 代表 30 名によるテレビ会議の実施⇒**延期**

講 師：参加型評価センター：代表理事 田中 博 氏

日 程：2021 年 12 月中旬

テーマ：“地域開発の悩みは何か？”

#### 別紙—6：「第10回アジア青年未来プロジェクト（オンライン Web 会議）」実施要項

- b) COINN が招聘した南アジア・東南アジア文部科学省政府職員とのオンライン Web 会議（第一回）

参加国：10 か国（ネパール、ベトナム、インドネシア、フィリピン、タイ、バングラデシュ、ラオス、カンボジア、マレーシア、日本）の政府関係職員等との共催

テーマ：地域開発と青年—日本の協力体制はどうあるべきか—

日 程：2021 年 12 月中旬⇒**延期**（具体的には、橋本財団事業「世界から選ばれる都市“岡山”を目指して」の中で2か国が参加して行っている。）

- c) 新・異文化理解事業フォロー事業⇒**延期**

#### 別紙—7：新・異文化理解事業フォローアップ事業（オンライン Web 会議）

（内容）2019 年度に行った異文化理解事業でインタビュー・実行委員会での話とそこにでてきた考えをもとにして行う。

例：ライングループ、メーリングリストの構築、ワーキンググループの構築

#### **【事業実施状況説明】**

コロナ禍で十分でないが準備体制はできている。2021 年度から実施している「世界から選ばれる都市“岡山”を目指して」の事業の中で一部行っている。

### 第2項：各種国際活動の推進を図る事業

#### ①SDGs・ESD活動団体交流会

岡山市が開催するESD市民フォーラム・交流会事業等の事業に参加

#### ②「SDGs フォーラム in 岡山」等（会場 岡山大学）に参加⇒**広報実施**

岡山市・RCE 岡山、ユネスコ・アジア文化センター（日本）、アジア太平洋国際理解教育センター（韓国）、アジア太平洋 ESD 研究所（中国）等の共催事業に参加

#### ③岡山市のユネスコ／日本ESD賞賞金による若者向け助成事業の広報の実施

若者が海外に向けて学習する機会を与える事業⇒**広報実施**

・グローバルな視野を持って岡山地域の持続可能な社会づくりに向けた取組にチャレンジする若者を対象に、研修経費を助成する事業に参加

#### ④岡山市のSDGsフォーラム（12 月 19 日開催 会場：岡山コンベンションセンター）へ



の参加促進⇒広報実施

⑤SDGs ネットワーク事業提案（異文化理解事業継続）

2019 年度に行った異文化理解事業の参加者（20 か国以上）の方々に夫々の各国SDGs の活動を紹介する

「ミニSDGs 国際活動 in Okayama, 2021」⇒延期

参加国：ベトナム、ネパール、インドネシア、フィリピン、トルコ、ブラジル、アメリカ、フランス、ニュージーランド、韓国、イタリア、オーストラリア、中国、マレーシア、スウェーデン、スイス、オーストリア、イギリスカナダ、ジャマイカ、コロンビア、バングラデシュ、日本

形 式：オンライン Web 会議形式

別紙—8：「ミニSDGs 国際活動 in Okayama, 2022 への準備」

（2020 年度 2021 年度は、ミニタイプを行い 2022 年度に海外から招聘して本格的な SDGs オリンピックを行います。）

【事業実施状況説明】

コロナ禍で十分でないが準備体制はできている。2021 年度から実施している「世界から選ばれる都市“岡山”を目指して」の事業の中で一部行っている。しかし、今後、コロナ禍が解放されると一気に展開する。

第3項：国際活動に関する内外の情報収集と提供事業

①ニュースレターの発行

在留外国人やアルバイト学生を希望団体に派遣します。特に、留学生や技能実習生の在留外国人の実情を掲載する方向で検討している。⇒広報の実施

②岡山発国際貢献推進協議会主催行事への参加

総会・活動事例発表会に参加

2021 年度は書面表決実施（2021 年 7 月）に参加

③JICA 関西主催

開催イベントの内容を広報します。

④戦争中止キャンペーン

ロシアがウクライナに侵略したことに対して当会の会員である「岡山県ユネスコ連絡協議会」の行動（戦争即時停止キャンペーン）を尊重し行動を共にした。

別紙—9：ユネスコ憲章から戦争の停止を要望(案)

第4項：会員間の情報交換、情報発信等の支援事業（部会長と調整予定）

①COINN 加入メリット増強策

COINN 会員団体向けの出張ボランティア⇒特に在留外国人を派遣します。⇒延期

②組織変更に関する課題協議（継続）

a) COINN の基本構想に沿った内容を検討します。

・新部会の立上（参加者で部会内容を検討する）

例）各国文化紹介部会、各国人材紹介部会、民間外国人ハローワーク設立部会、CLC 地域開発協働協力部会



・関係国

ベトナム、ネパール、インドネシア、フィリピン、トルコ、ブラジル、アメリカ、フランス、ニュージーランド、韓国、イタリア、オーストラリア、中国、マレーシア、スウェーデン、スイス、オーストリア、イギリスカナダ、ジャマイカ、コロンビア、バングラデシュ、日本

【事業実施状況説明】

この内容は、ユネスコNGO認定とかユネスコカテゴリーⅡの取得に合わせて段階的に行うもので「世界から選ばれる都市“岡山”を目指して」の中で一部行っている。

第5項：会員と他分野の民間団体、並びに行政機関、国際機関、企業・経済団体、教育機関等との連携を促進する事業（継続）

①ユネスコ・パリ本部にNGO認証式参加（オンラインWeb会議開催）⇒延期

②岡山大学等教育委機関との連携⇒延期

COINNがユネスコ・パリ本部からユネスコNGO認証を取得後に岡山大学学長 槇野博史氏に面会し協議する。これまで一度、槇野学長には全般のことを伝え、岡山市長に同伴で面会してもよいと助言を頂いている。

事前に横井篤文副学長（特命（海外戦略）担当）に面会を行う予定。

③南アジア・東南アジアのユネスコ認証NGOとの連携事業

a) 特定の団体を選択し、事業内容を調査し、協働可能なものを選択する。⇒COINN 基本構想で一部記載

b) 特定のユネスコ認証NGOとオンラインWeb会議を開催する。⇒延期

④岡山県等との協働事業提案

a) 国際貢献月間に向けた2021年10月資料の会員への広報実施（広報実施）

b) 国際活動団体働・ネットワーク・フォーラム

目的：「時代の変革に相応した組織づくり」

別紙ー10：「国際活動団体・ネットワーク・フォーラム（案）」  
（オンラインWeb会議）⇒延期

⑤一般財団法人岡山県国際交流協会（OPIEF）主催事業への参加（継続）

a) 令和3年度国際貢献NGOフェアへの出展への個別参加

別紙ー11：2021年度国際貢献NGOフェア日程表

参加団体10団体

NPO法人岡山県国際団体協議会（COINN）、岡山県ユネスコ連絡協議会、岡山エスペラント会、認定NPO法人「ハート・オブ・ゴールド」、日本ボーイスカウト岡山連盟、NPO法人国際協力研究所・岡山（NPO ICOI）、NPO法人岡山日本語センター、世界女性会議岡山連絡会、岡山県国際課

実施時期：2022年1月13日～3月23日

b) 令和3年度国際理解学習プラン講師派遣事業への個別参加

関係者へ広報実施

c) 令和3年度国際理解・協力活動等助成金事業への個別参加

関係者へ広報実施

d) 令和3年度国際貢献・協力セミナーの共催の個別参加

関係者へ広報実施

e) 令和3年度COINN活動支援助成事業申請（10万円リソグラフ）

「特定非営利活動法人岡山県国際団体協議会活動支援助成事業申請」  
申請と実施⇒助成金 10 万円入金

f) 令和 3 年度岡山国際交流センター防火対策協議会参加

日 時：2021 年 8 月 3 日 14:00～15:00

場 所：岡山国際交流センター 6 階交流プラザ

参加者：岡山国際交流協会、岡山県国際課（パスポート）、NPO 法人岡山県国際  
団体協議会、岡山市市民保険年金課、防災センター、岡山県国際経済交流  
協会（以上 7 団体）

⑥岡山NPOセンター関係事業

a) 「SDGs ネットワークおかやま」会議に参加（会員）

年間 5 回

b) NPO 法人岡山NPOセンター通常総会参加

（オンラインWeb会議）

日時：2021 年 12 月

場所：岡山 NPO センター会議室（岡山県岡山市北区表町一丁目 4 番 64 号）

⑦助成財団への申請

a) 申請組織立上げ（申請作成の報償制度、COINN 内部コンサルタント制度）（継続）

b) 検討先（継続）

申請内容例ー1：日本政府（外務省、文部科学省）継続

CLC を拠点とした地域住民（青年）主体の「“人・組織・地域”づくり」と「ライ  
フ・システム支援プログラム」の構築（※CLC=Community Learning Center）

別紙ー12：令和 3（2021）年度 ユネスコ未来共創プラットフォーム事

業「海外展開を行う草の根のユネスコ活動（再委託）」企画書（文部科学省助成  
申請） ⇒不採択

申請内容例ー2：2020 年度の異文化理解事業の結果を踏まえ、その内容を継続してい  
くために岡山県・岡山市・橋本財団（岡山県内の財団）トヨタ財団等に申請する。

期限：2021 年 10 月 30 日（これは 2022 年 3 月末に橋本財団に採択された）

別紙-13-1：2022 年度 COINN 研究実施計画書（橋本財団） ⇒採択

別紙-13-2：2022 年度調査スケジュール（橋本財団） ⇒採択

c) 外務省インターンシップへの申請（継続）

d) 「世界の人びとのための JICA 基金」への申請（継続）

CLC（コミュニティー・学習・センター：日本の公民館に相当）の「人づくり」

「組織づくり」「地域づくり」の一事業提案（上記 b の申請内容例と同じ）

⑧ESD 学会への加入と事業への参加（継続）

総会と事業に参加

第 6 項：研修・講演会等の開催事業

①ファンドレイジングの方法研修（認定ファンドレイザー研修）

講師：日本ファンドレイジング協会 代表理事 鶴尾 雅隆 氏

日時（予定）：2021 年 9 月 15 日（水） （オンラインWeb授業） ⇒延期

②民間ハローワーク（外国人向け）設置の方法について⇒継続検討中

a) 岡山労働局 〒700-8611 岡山市北区下石井 1-4-1 岡山第 2 合同庁舎

③MSC の概略・目的・特徴・事例紹介の講義⇒**継続検討中**

(注) MSC (モスト・シグニフィカント・チェンジ) は、欧米の NGO が使っている参加型・質的評価手法 (オンラインWeb授業)

- ・演習：「最も重大な変化を選ぶ」ステップの体験
- ・まとめと振り返り

・講師：一般社団法人参加型評価センター代表理事 田中 博 氏

④NPOセンター開催の研修会への参加 継続

⑤外務省・JICA共同説明会への参加 継続

⑥岡山大学副学長 横井篤文 氏 講演への参加 継続

## 第7項：その他、協議会の目的達成のために必要な事業

### ①会員向けサービスの提供

- a) 会議室の調整：交流プラザ（9：00～21：00）  
県民、市民への利用促進、会員へ利用広報、
- b) 会員私書箱のメールボックスの利用調整（郵便物配付含む）
- c) 各団体の情報提供（COINNホームページ掲載）
- d) 事務局の運営（会員入会登録管理事務、理事会、部会、総会、法務局届出、受付文書受理業務）

### ②COINN 活動収益事業の実施

- a) 八塔寺国際交流ヴィラ、八塔寺山荘の受付事務
- b) 再オープン国際交流ヴィラへの協力・調整

## 4. 管理運営業務

### (1) 会議等の開催

#### ①総会

年1回（2020年度は書面表決による総会）

#### 別紙ー14：COINN2021年度総会（メール書面表決）次第

#### ②理事会開催（オンラインWeb会議の実施）

オンライン理事会3回

#### ③COINN 理事連絡会メール

#### ④COINN 会員交流会

### (2) ヴィラ委託事務（八塔寺国際交流ヴィラ、八塔寺山荘：宿泊者の世界からの受付業務）

- (3) 入会受付審査
- (4) 会員登録事務
- (5) 会員メール情報提供事務
- (6) イベント実施結果の情報授受とホームページ掲載
- (7) メールボックス設置とメールの配布（1階→6階）
- (8) 会員管理事務（会員名簿作成事務）
- (9) 会員間の情報伝達事務
- (10) 関係機関通知文等処理

**(懸案事項)** 特に、岡山市からNPO法に基づく様式に従ってCOINNの定款を修正してもらいたい希望が出ている。さらに、過去の届け出事務が未了もあるので早急に行う。

### (11) 岡山国際交流センター管理者への協力

- ①センター建物利用者連絡会議
- ②消防訓練

### (12) アルバイトの採用（広報）

- ①ルイス 麻穂（岡山大学非常勤講師） ハローワーク
- ②片山佳代子（翻訳家） ハローワーク
- ③平松 心（岡山大学グローバル・ディスカバリー・プログラム2年生） 岡山大学

### (13) その他（起案・決裁）

第二号議案

収支計算書(総括表)

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位:円)

| 科 目       | 一般会計      | 特別会計          |              |                    |                                 | 計         |
|-----------|-----------|---------------|--------------|--------------------|---------------------------------|-----------|
|           |           | OPIEF<br>委託事業 | ユネスコ<br>誘致事業 | 国際交流<br>グイ<br>委託事業 | 世界から選<br>ばれる都<br>市”岡山”<br>を目指して |           |
| (収入の部)    |           |               |              |                    |                                 |           |
| 1 会費収入    | 118,130   |               |              |                    |                                 | 118,130   |
| 前年度繰越     | 0         |               |              |                    |                                 | 0         |
| 2 寄付金収入   |           |               | 2,600,000    |                    |                                 | 2,600,000 |
| 3 助成金収入   | 200,451   | 100,000       |              |                    | 3,000,000                       | 3,300,451 |
| 4 委託金収入   |           |               |              | 87,415             |                                 | 87,415    |
| 前年度繰越     |           |               |              |                    |                                 | 0         |
| 5 負担金収入   |           |               |              |                    |                                 | 0         |
| 6 立替収入    | 182,000   |               |              |                    |                                 | 182,000   |
| 7 戻し      | 10,849    |               |              |                    |                                 | 10,849    |
| 8 受取利息    | 4         |               |              |                    | 11                              | 15        |
| 9 他会計より繰入 | 1,869,067 | 10,323        | 0            | 0                  | 143,155                         | 2,022,545 |
| 当期収入合計    | 2,380,501 | 110,323       | 2,600,000    | 87,415             | 3,143,166                       | 8,321,405 |
| 前期繰越収支差額  | 0         | 0             | 0            | 0                  | 0                               | 0         |
| 収入の部合計    | 2,380,501 | 110,323       | 2,600,000    | 87,415             | 3,143,166                       | 8,321,405 |
| (支出の部)    |           |               |              |                    |                                 |           |
| 1 事業費     | 0         | 110,323       | 393,300      | 504                | 3,143,166                       | 3,647,293 |
| 2 管理費     | 1,403,851 | 0             | 0            | 0                  | 0                               | 1,403,851 |
| 3 備品費     | 75,650    | 0             | 0            | 0                  | 0                               | 75,650    |
| 4 その他     | 1,000     | 0             | 0            | 0                  | 0                               | 1,000     |
| 5 返還金     | 900,000   | 0             | 0            | 0                  | 0                               | 900,000   |
| 6 他会計へ繰出  | 0         | 0             | 2,206,700    | 86,911             | 0                               | 2,293,611 |
| 当期支出合計    | 2,380,501 | 110,323       | 2,600,000    | 87,415             | 3,143,166                       | 8,321,405 |
| 当期収支差額    | 0         | 0             | 0            | 0                  | 0                               | 0         |
| 次期繰越収支差額  | 0         | 0             | 0            | 0                  | 0                               | 0         |

収 支 計 算 書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(1) 一般会計

(単位: 円)

| 科 目                     | 金 額       |           |           |
|-------------------------|-----------|-----------|-----------|
| I 収入の部                  |           |           |           |
| 総会成立過半数21名以上            |           | 118,130   |           |
| 2021年度                  |           |           |           |
| 既存会員会費                  |           |           |           |
| 現金会員 5,000×3=15,000     | 15,000    |           |           |
| 振込会員                    |           |           |           |
| 同時期振込 (5,000-55) × 4 団体 | 19,780    |           |           |
| 別時期振込                   |           |           |           |
| (10,000-110) × 2 団体     | 19,780    |           |           |
| (5,000-110) × 13 団体     | 63,570    |           |           |
| 2. 寄付金収入                |           | 0         |           |
| 寄付金収入                   | 0         |           |           |
| 3. 助成金                  |           | 200,451   |           |
| 人権 (岡山市)                | 200,451   |           |           |
| 4. 立替収入 (借入金)           |           | 182,000   |           |
| 立替収入 (借入金)              | 182,000   |           |           |
| 5. 戻し                   |           | 10,849    |           |
| 利子戻し                    | 10,849    |           |           |
| 5. 受取利息                 |           | 4         |           |
| 受取利息                    | 4         |           |           |
| 6. 他会計より繰入              |           | 1,869,067 |           |
| 他会計より繰入                 | 1,869,067 |           |           |
| 当期収入合計 (A)              |           | 2,380,501 |           |
| 前期繰越収支差額                | 0         | 0         |           |
| 収入合計 (B)                |           |           | 2,380,501 |
| II 支出の部                 |           |           |           |
| 1. 事業費                  |           | 0         |           |
| 会員間連携協働事業               | 0         |           |           |
| 国際活動推進事業                | 0         |           |           |
| 情報収集提供事業                | 0         |           |           |
| 情報交換発信支援事業              | 0         |           |           |
| 関係機関連携事業                | 0         |           |           |
| 研修事業                    | 0         |           |           |
| 2. 管理費                  |           | 1,403,851 |           |
| 事務所費                    | 344,344   |           |           |
| 会議費                     | 32,923    |           |           |
| 研修費                     | 1,000     |           |           |
| 旅費交通費                   | 154,100   |           |           |
| 人件費                     | 515,967   |           |           |
| 福利厚生費                   | 12,098    |           |           |
| 通信運搬費                   | 188,344   |           |           |
| 消耗品費                    | 49,463    |           |           |
| 新聞図書費                   | 74,800    |           |           |
| 租税公課                    | 0         |           |           |
| 諸会費                     | 23,000    |           |           |
| 雑費                      | 7,812     |           |           |
| 3. 備品費                  |           | 75,650    |           |
| 備品費                     | 75,650    |           |           |
| 4. その他                  |           | 901,000   |           |
| 借入返金                    | 900,000   |           |           |
| その他 (通帳作成最初入金返金)        | 1,000     |           |           |
| 5. 他会計へ繰出               |           | 0         |           |
| 他会計へ繰出                  | 0         |           |           |
| 当期支出合計 (C)              |           |           | 2,380,501 |
| 当期収支差額 (A) - (C)        |           |           | 0         |
| 次期繰越収支差額 (B) - (C)      |           |           | 0         |

## (2) 特別会計 (OPIEF 委託事業)

(単位：円)

| 科 目                | 金 額     |         |         |
|--------------------|---------|---------|---------|
| I 収入の部             |         |         |         |
| 1. 委託金収入           | 100,000 | 100,000 |         |
| 2. 他会計より繰入         | 10,323  | 10,323  |         |
| 当期収入合計 (A)         |         | 110,323 |         |
| 前期繰越収支差額           |         | 0       |         |
| 収入合計 (B)           |         |         | 110,323 |
| II 支出の部            |         |         |         |
| 1. 事業費             |         | 110,323 |         |
| 消耗品費               | 21,975  |         |         |
| リース料               | 88,128  |         |         |
| 修繕費                | 0       |         |         |
| 備品                 | 0       |         |         |
| 振込手数料              | 220     |         |         |
| 当期支出合計 (C)         |         |         | 110,323 |
| 当期収支差額 (A) — (C)   |         |         | 0       |
| 次期繰越収支差額 (B) — (C) |         |         | 0       |

## (3) 特別会計（ユネスコ誘致）

(単位：円)

| 科 目             | 金 額       |           |           |
|-----------------|-----------|-----------|-----------|
| I 収入の部（委託金）     |           |           |           |
| 1. 寄付           |           | 2,600,000 |           |
| 個人から            | 2,600,000 |           |           |
| 2. 他会計より繰入      |           |           |           |
| 当期収入合計（A）       |           | 2,600,000 |           |
| 前期繰越収支差額        |           |           |           |
| 収入合計（B）         |           |           | 2,600,000 |
| II 支出の部         |           |           |           |
| 1. 事業費          |           | 393,300   |           |
| 人件費             | 282,050   |           |           |
| データ作成費          | 11,000    |           |           |
| 通訳・翻訳代          | 97,500    |           |           |
| 振込手数料           | 2,750     |           |           |
| 2. 他会計へ繰出       | 2,206,700 | 2,206,700 |           |
| 当期支出合計（C）       |           |           | 2,600,000 |
| 当期収支差額（A）－（C）   |           |           | 0         |
| 次期繰越収支差額（B）－（C） |           |           | 0         |



## (4) 特別会計（国際交流ヴィラ委託事業）

(単位：円)

| 科 目                   | 金 額    |        |        |
|-----------------------|--------|--------|--------|
| I 収入の部                |        |        |        |
| 1. 委託金収入              |        | 87,415 |        |
| (1) 白石ヴィラ(白石・島づくり委員会) |        |        |        |
| 年間基礎委託料               | 0      |        |        |
| 受付手数料                 | 0      |        |        |
| (2) 八塔寺ヴィラ(備前市役所)     |        |        |        |
| 受付手数料                 | 75,025 |        |        |
| (3) 八塔寺山荘(備前市役所)      |        |        |        |
| 受付手数料(繰越)             | 12,390 |        |        |
| 当期収入合計(A)             |        | 87,415 |        |
| 前期繰越収支差額              |        |        |        |
| 収入合計(B)               |        |        | 87,415 |
| II 支出の部               |        |        |        |
| 1. 事業費                |        | 504    |        |
| (1) 人件費               |        |        |        |
| 報酬                    | 0      |        |        |
| (2) 事務費               |        |        |        |
| 通信運搬費                 | 504    |        |        |
| 近地交通費                 | 0      |        |        |
| 2. 他会計へ繰出             | 86,911 | 86,911 |        |
| 当期支出合計(C)             |        |        | 87,415 |
| 当期収支差額(A)－(C)         |        |        | 0      |
| 次期繰越収支差額(B)－(C)       |        |        | 0      |

## (5)特別会計(橋本財団:「世界から選ばれる都市”岡山”を目指して」)

(単位:円)

|                    | 金 額       |           |           |
|--------------------|-----------|-----------|-----------|
| I 収入の部             |           |           |           |
| 1. 助成金収入           |           | 3,000,011 |           |
| 橋本財団               | 3,000,000 |           |           |
| 利息                 | 11        |           |           |
| 2. 他会計より繰入         |           | 143,155   |           |
| 他会計より繰入            | 143,155   |           |           |
| 当期収入合計 (A)         |           | 3,143,166 |           |
| 前期繰越収支差額           |           | 0         |           |
| 収入合計 (B)           |           |           | 3,143,166 |
| II 支出の部            |           |           |           |
| 1. 事業費             |           | 3,143,166 |           |
| 備品費                | 14,300    |           |           |
| 図書資料費              | 6,490     |           |           |
| 臨時雇用費              | 2,676,036 |           |           |
| 諸謝金                | 84,500    |           |           |
| 旅費交通費              | 111,220   |           |           |
| 広告宣伝費              | 33,300    |           |           |
| 通信運搬費              | 8,316     |           |           |
| 印刷製本費              | 141,585   |           |           |
| 消耗品費               | 40,019    |           |           |
| 雑費 (振込手数料 その他)     | 27,400    |           |           |
| 2. 他会計へ繰出          |           | 0         |           |
| 他会計へ繰出             | 0         |           |           |
| 当期支出合計 (C)         |           |           | 3,143,166 |
| 当期収支差額 (A) — (C)   |           |           | 0         |
| 次期繰越収支差額 (B) — (C) |           |           | 0         |

# 財産目録

2022年3月31日現在

(単位:円)

| 科 目・適 用          | 金 額     |         |          |
|------------------|---------|---------|----------|
| I 資産の部           |         |         |          |
| 1. 流動資産          |         |         |          |
| 現金預金             |         |         |          |
| 現金               | 0       |         |          |
| 普通預金 中国銀行奉還町支店①  | 0       |         |          |
| 普通預金 中国銀行奉還町支店②  | 0       |         |          |
| 普通預金 中国銀行奉還町支店③  | 0       |         |          |
| 普通預金 三井住友銀行      | 0       |         |          |
| 普通預金 トマト銀行       | 0       |         |          |
| 郵便振替 岡山伊福町郵便局    | 0       |         |          |
| 現金預金合計           | 0       |         |          |
| 未収入金             |         |         |          |
| 岡山市              |         |         |          |
| 助成金              | 0       |         |          |
| 倉敷市              |         |         |          |
| 助成金              | 0       |         |          |
| 未収入金合計           | 0       |         |          |
| 流動資産合計           |         | 0       |          |
| 2. 固定資産          |         |         |          |
| 固定資産合計           |         | 0       |          |
| 資産合計             |         |         | 0        |
| II 負債の部          |         |         |          |
| 1. 流動負債          |         |         |          |
| 未払金              | 0       |         |          |
| 借入金              |         |         |          |
| 個人 (2018 年度からの残) |         |         |          |
| 620,000 円        | 620,000 |         |          |
| 流動負債合計           |         | 620,000 |          |
| 負債合計             |         |         | 620,000  |
| 正味財産             |         |         | -620,000 |

**貸借対照表**  
2022年3月31日現在

(単位：円)

| 科 目               | 金       | 額        |
|-------------------|---------|----------|
| <b>I 資産の部</b>     |         |          |
| 1. 流動資産           |         |          |
| 現金                | 0       |          |
| 普通預金 中国銀行奉還町支店①   | 0       |          |
| 普通預金 中国銀行奉還町支店②   | 0       |          |
| 普通預金 中国銀行奉還町支店③   | 0       |          |
| 普通預金 三井住友銀行       | 0       |          |
| 普通預金 トマト銀行        | 0       |          |
| 郵便振替 岡山伊福町郵便局     | 0       |          |
| 未収入金              | 0       |          |
| 流動資産合計            |         | 0        |
| 資産合計              |         | 0        |
| <b>II 負債の部</b>    |         |          |
| 1. 流動負債           |         |          |
| 未払金               | 0       |          |
| 借入金               |         |          |
| 国際会議借入（個人）        |         |          |
| 個人（2018年度からの残）    |         |          |
| 620,000 円         | 620,000 |          |
| 流動負債合計            |         | 620,000  |
| 負債合計              |         | 620,000  |
| <b>III 正味財産の部</b> |         |          |
| 正味財産              |         | -620,000 |
| 正味財産合計            |         | -620,000 |
| 負債および正味財産合計       |         | 0        |

## 監 査 報 告 書

2022年5月24日

特定非営利活動法人  
岡山県国際団体協議会  
理事長 青山 勲 殿

特定非営利活動法人  
岡山県国際団体協議会

監事 桔梗博充

監事 玄古貞祥



2021年4月1日から2022年3月31日までの、2021年度における業務及び会計の監査を行いました。その結果を次のとおり報告します。

### 1. 監査方法の概要

- (1) 業務監査について、関係書類を閲覧し業務執行の妥当性を検討した。
- (2) 会計監査について、帳簿並びに関係書類を閲覧し、決算書類の適正を検討した。

### 2. 監査意見

- (1) 業務執行について問題となる事項はなかった。
- (2) 決算書類は、諸帳簿の記載金額と一致し、収支状況及び財政状態を適正に表示していると認める。

## 第三号議案

### 2022年度事業計画書

(特)岡山県国際団体協議会 (COINN)

## “COINN30 周年記念イベント (2023 年度)” へ向けて 2022 年度も頑張りましょう

### (COINN 設立趣旨抜粋)

- (1) 一地方といえども私たちは世界的な視野で世界的問題に対して立ち向かわなければ、将来の世代は存在しない。
- (2) 地域で開発したフィールドワークの経験 (国際救援、技術支援、自立支援、人材の育成等) を、広く社会に周知し共有する。
- (3) 私達は相互に連携して強力な組織を構築し、お互いの団体の足腰を強化して協働する。
- (4) 当協議会は岡山県における国際活動NGOの連携ネットワークのハブ (仲介者) となる。
- (5) 互いの個性や違いを尊重しながら、繋がり、助け合う地球市民社会をさらに成熟させる。
- (6) 各NGO団体の組織基盤の強化を図る。
- (7) 世界の人々と「顔の見える関係」を構築し協力し合う真の地球市民社会を構築する。

### (定款抜粋)

#### 1. 当会の目的 (定款第3条)

本法人は、国際NGO及びNPO間の連携を深め、関係機関及び県民との協力のもとに、国際理解・国際交流・国際体験・国際協力・国際支援・国際貢献活動等 (以下「国際活動」という。) の推進を図り、もって国際社会に貢献することを目的とする。

#### 2. 活動の種類 (定款第4条)

国際協力の活動及び当会の目的の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動を行う。

#### 3. 事業計画内容 (定款第5条)

### 第1項：会員間の連携・協働を促進する事業

#### 1. 主要事業

- (1) 2022 年度「世界から選ばれる都市“岡山”を目指して」事業の実施

実施期間：2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

事業計画：別紙—1：2022 年度 COINN 研究実施計画書 (橋本財団) ⇒採択

スケジュール：別紙—2：2022 年度調査スケジュール (橋本財団) ⇒採択

- (2) ユネスコ国際機関誘致のための作業業務計画書 (継続)

別紙—3：ユネスコ国際機関 (カテゴリーⅡ) 岡山エリア誘致説明資料

- (3) COINN のユネスコNGO認証による確認式 (オンラインWeb会議) (継続)

#### ①参加者

国会議員、県議会議員、市議会議員、行政関係者 (文部科学省、外務省、岡山県、

岡山市、倉敷市)、国際機関(国連大学、ユネスコ)、学識経験者(岡山大学、ノートルダム清心女子大学)、岡山商工会議所(会頭、専務理事)、NPO関係者(岡山NPOセンター)、YMCAせとうち、地元在留外国人代表等の方々への参加依頼

②日 時: 2023 年 1 月 22 日 (日)

③場 所: 岡山国際交流センター & オンライン会議

④内 容: **COINN 基本構想(10 年計画)の発表と具体化**

COINN が国際機関であるユネスコ・カテゴリーII の承認を得るための年度毎のフェーズ作成。

**別紙-4: COINN 基本構想(国際活動団体再結集)について(案)**

⑤実施方法:

- a) 将来の COINN の事業計画内容の発表(事業内容、事業実施場所、事業組織、資金)
- b) 国内関係者への連絡調整(テレワークによる国内協議)
- c) 国外連携機関(30 か所以上)への連絡調整(オンライン Web 会議による海外協議)

## 2. 定例事業

①地元商店街行事の再検討会議への参加

地元町内会と調整し、国際活動の発展を期すため、ユネスコNGO認定後に下記の事業展開を図る。

- a) 毎年7月最後の土曜日に行っていた奉還町ニューウエストウインド(夏祭り)を発展させた在留外国人文化交流活動発表会を行う。
  - ・各国民族舞踊 ・料理 ・生活習慣展示

b) **上記検討会の実施**

地元商店街は、昔から岡山国際交流センターを中心に国際的な街にしたいという希望があった。COINN がユネスコのNGO認証を取得することは、その第一歩となる。

検討会参加者: 岡山県国際団体協議会、石井学区連合町内会、奉還町商店街振興(予定) 組合、協同組合西奉還町商店会、石井地区社会福祉協議会、石井学区内各団体、岡山県国際団体協議会  
会計: (財)岡山県国際交流協会(想定)

②岡山市・ESD推進協議会委員会への参加

岡山県(国際課)、岡山市SDGs・ESD推進課が行う事業への参加  
2021 年度会議に委員として事務局長が参加

日時: 令和4年5月12日(木) 13:30~15:00

場所: 岡山市勤労者福祉センター4階大会議室

③国際会議・国際協力:

- a) [第10回アジア青年未来プロジェクト—青年の地域定住促進(CLC 地域おこし)]ネパール代表 CLC 地区モデル・スタッフ育成—オンライン Web 会議による地域開発の意見交換と実施—**文部科学省委託事業を申請**  
(内容) テレビ会議システム(ズーム ZOOM ウェブカメラ オンライン・ミーティング)

**別紙-5: 2021 年度 COINN 応募企画書(文部省)**

(内容) 令和4(2022)年度 ユネスコ未来共創プラットフォーム事業  
「海外展開を行う草の根のユネスコ活動(再委託)」 企画書

- b) COINNが招聘した南アジア・東南アジア文部科学省政府職員とのオンラインWeb会議（第一回）

参加国:10 か国（ネパール、ベトナム、インドネシア、フィリピン、タイ、バングラデシュ、ラオス、勸募ジア、マレーシア、日本）の政府関係職員等との共催

テーマ：地域開発と青年—日本の協力体制はどうあるべきか—

日 程：2022 年 12 月中旬

- c) 新・異文化理解事業フォロー事業

内容：ライニンググループ、メーリングリストの構築

ワーキンググループの構築

別紙—6：新・異文化理解事業フォローアップ事業（オンラインWeb会議）

- d) 外国人との相互理解促進事業

内容：各国異文化社会の相互共通認識と相互協力パートナーの構築

別紙—7：岡山在留外国人と岡山県民との相互理解・交流促進事業

## 第2項：各種国際活動の推進を図る事業

- ①SDGs・ESD活動団体交流会

岡山市が開催するESD市民フォーラム・交流会事業等の事業に参加

- ②「SDGs フォーラム in 岡山」等（会場 岡山大学）に参加

岡山市・RCE 岡山、ユネスコ・アジア文化センター（日本）、アジア太平洋国際理解教育センター（韓国）、アジア太平洋 ESD 研究所（中国）等の共催事業に参加

- ③岡山市のユネスコ／日本ESD賞賞金による若者向け助成事業の広報の実施

若者が海外に向けて学習する機会を与える事業

・グローバルな視野を持って岡山地域の持続可能な社会づくりに向けた取組にチャレンジする若者を対象に、研修経費を助成する事業に参加広報

- ④岡山市のSDGs フォーラム（12 月開催 会場：岡山コンベンションセンター）への参加促進広報

- ⑤SDGs ネットワーク事業提案（異文化理解事業継続）

2019 年度に行った異文化理解事業の参加者（20 か国以上）の方々に夫々の各国SDGs の活動を紹介する事業の提案広報

別紙—8：「ミニSDGs 国際活動 in O k a y a m a ， 2024 への準備」

参加国：ベトナム、ネパール、インドネシア、フィリピン、トルコ、ブラジル、アメリカ、フランス、ニュージーランド、韓国、イタリア、オーストラリア、中国、マレーシア、スウェーデン、スイス、オーストリア、イギリスカナダ、ジャマイカ、コロンビア、バングラデシュ、日本

形 式：オンラインWeb会議形式

（2022 年度 2023 年度は、ミニタイプを行い 2024 年度に海外参加者を募集して本格的なオンラインSDGs オリンピックを行います。）



### 第3項：国際活動に関する内外の情報収集と提供事業

#### ①ニュースレターの発行

在留外国人やアルバイト学生を3数団体に派遣します。特に、留学生や技能実習生の在留外国人の実情を掲載する方向で検討している。

#### ②岡山発国際貢献推進協議会主催行事への参加

総会・活動事例発表会に参加

#### ③JICA関西主催

開催イベントの内容を広報します。

### 第4項：会員間の情報交換、情報発信等の支援事業（部会長と調整予定）

#### ①COINN 加入メリット増強策

COINN 会員団体向けの出張ボランティア⇒特に在留外国人を派遣します。

#### ②組織変更に関する課題協議（継続）

a) COINN の基本構想に沿った内容を検討します。

・新部会の立上（参加者で部会内容を検討する）

例）各国文化紹介部会、各国人材紹介部会、民間外国人ハローワーク設立部会、CLC地域開発協働協力部会

・関係国

ベトナム、ネパール、インドネシア、フィリピン、トルコ、ブラジル、アメリカ、フランス、ニュージーランド、韓国、イタリア、オーストラリア、中国、マレーシア、スウェーデン、スイス、オーストリア、イギリスカナダ、ジャマイカ、コロンビア、バングラデシュ、日本

### 第5項：会員と他分野の民間団体、並びに行政機関、国際機関、企業・経済団体、教育機関等との連携を促進する事業（継続）

#### ①ユネスコ・パリ本部とNGO 認証式参加（オンライン Web 会議開催）

#### ②岡山大学等教育委機関との連携

COINN がユネスコ・パリ本部からユネスコNGO認証を取得後に岡山大学学長 槇野博史 氏に面会し協議する。事前に横井篤文副学長（特命（海外戦略）担当）に面会を行う。

#### ③南アジア・東南アジアのユネスコ認証NGOとの連携事業

a) 特定の団体を選択し、事業内容を調査し、協働可能なものを選択する。

b) 特定のユネスコ認証NGOとオンライン Web 会議を開催する。

#### ④岡山県等との協働事業提案

a) 国際貢献月間に向けた2022年10月資料の会員への広報実施（広報実施）

b) 国際活動団体働・ネットワーク・フォーラム

目的：「時代の変革に相応した国際活動と組織づくり」

別紙－9：「国際活動団体・ネットワーク・フォーラム（案）」  
（オンライン Web 会議）

⑤一般財団法人岡山県国際交流協会（OPIEF）主催事業への参加（継続）

- a) 令和4年度国際貢献NGOフェアへの出展への個別参加

実施時期：2023年1月～3月

- b) 令和4年度国際理解学習プラン講師派遣事業への個別参加  
関係者へ広報実施

- c) 令和4年度国際理解・協力活動等助成金事業への個別参加  
関係者へ広報実施

- d) 令和4年度国際貢献・協力セミナーの共催の個別参加  
関係者へ広報実施

- e) 令和4年度COINN活動支援助成事業申請（10万円リソグラフ）  
「特定非営利活動法人岡山県国際団体協議会活動支援助成事業申請」

- f) 令和4年度岡山国際交流センター防火対策協議会参加会議に参加

⑥岡山NPOセンター関係事業

- a) 「SDGs ネットワークおかやま」会議に参加（会員）

- b) NPO法人岡山NPOセンター通常総会参加

⑦助成財団への申請

- a) 申請組織立上げ（申請作成の報償制度、COINN 内部コンサルタント制度）（継続）

- b) 検討先（継続）

**申請内容例ー1：日本政府（外務省、文部科学省）継続**

CLCを拠点とした地域住民（青年）主体の「“人・組織・地域”づくり」と「ライフ・システム支援プログラム」の構築（※CLC＝Community Learning Center）

**別紙ー5：令和4（2022）年度 ユネス コ未来共創プラットフォーム事業「海外展開を行う草の根のユネスコ活動（再委託）」 企画書（再申請）**

**申請内容例ー2：2019年度の異文化理解事業の結果を踏まえ、その内容を継続していくために岡山県・岡山市・橋本財団（岡山県内の財団）トヨタ財団等に申請する。**

**別紙ー10：「岡山在留外国人と共生社会」COINN 企画書**

- c) 外務省インターンシップへの申請（継続）

- d) 「世界の人びとのためのJICA基金」への申請（継続）

CLC（コミュニティー・学習・センター：日本の公民館に相当）の「人づくり」「組織づくり」「地域づくり」の一事業提案（上記bの申請内容例と同じ）

⑧ESD学会への加入と事業への参加（継続）

総会と事業に参加

**第6項：研修・講演会等の開催事業**

**①ファンドレイジングの方法研修（認定ファンドレイザー研修）**

講師：日本ファンドレイジング協会 代表理事 鶴尾 雅隆 氏

日時（予定）：2022年9月頃（オンラインWeb授業）

**②民間ハローワーク（外国人向け）設置の方法について**

- a) 岡山労働局 〒700-8611 岡山市北区下石井 1-4-1 岡山第2合同庁舎

③MSC の概略・目的・特徴・事例紹介の講義

(注) MSC (モスト・シグニフィカント・チェンジ) は、欧米の NGO が使っている

参加型・質的評価手法 (オンラインWeb授業)

- ・演習：「最も重大な変化を選ぶ」ステップの体験
- ・まとめと振り返り

・講師： 一般社団法人参加型評価センター代表理事 田中 博 氏

④NPOセンター開催の研修会への参加 継続

⑤外務省・JICA共同説明会への参加 継続

⑥岡山大学副学長 横井篤文 氏 講演への参加 継続

**第7項：その他、協議会の目的達成のために必要な事業**

①会員向けサービスの提供

- a) 会議室の調整：交流プラザ（9：00～21：00）  
県民、市民への利用促進、会員へ利用広報、
- b) 会員私書箱のメールボックスの利用調整（郵便物配付含む）
- c) 各団体の情報提供（COINNホームページ掲載）
- d) 事務局の運営（会員入会登録管理事務、理事会、部会、総会、法務局届出、受付文書受理業務）

②COINN 活動収益事業の実施

- a) 八塔寺国際交流ヴィラ、八塔寺山荘の受付事務
- b) 再オープン国際交流ヴィラへの協力・調整

**4. 管理運営業務**

(1) 会議等の開催

①総会

年1回

②理事会開催（オンラインWeb会議の実施）

2カ月毎に1回

③COINN 理事連絡会メール

随時

④COINN 会員交流会

(2) ヴィラ委託事務（八塔寺国際交流ヴィラ、八塔寺山荘：宿泊者の世界からの受付業務）

(3) 入会受付審査

(4) 会員登録事務

(5) 会員メール情報提供事務

(6) イベント実施結果の情報授受とホームページ掲載

- (7) メールボックス設置とメールの配布（1階→6階）
- (8) 会員管理事務（会員名簿作成事務）
- (9) 会員間の情報伝達事務
- (10) 関係機関通知文等処理  
    **（懸案事項）** 特に、岡山市からNPO法に基づく決算方式に修正してもらいたい希望が出ている。
- (11) 岡山国際交流センター管理者への協力
  - ①センター建物利用者連絡会議
  - ②消防訓練
- (12) アルバイトの採用（広報）
- (13) その他（起案・決裁）

## 第四号議案

### 収支予算書

2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで

(1) 一般会計

| 科 目                                 | 金 額(単位:円) |           |           |
|-------------------------------------|-----------|-----------|-----------|
| I 収入の部                              |           |           |           |
| 1. 会費収入 (団体会員 45)                   |           | 240,000   |           |
| 2022年度                              |           |           |           |
| 既存会員会費 5,000×40                     | 200,000   |           |           |
| 新規加入会 費 5,000×2                     | 10,000    |           |           |
| 入会金 5,000×2                         | 10,000    |           |           |
| 2019 年度会費 5,000×4                   | 20,000    |           |           |
| 2. 寄付金収入                            |           | 50,000    |           |
| 事業寄付                                | 50,000    |           |           |
| 3. 受取利息                             |           | 100       |           |
| 受取利息                                | 100       |           |           |
| 4. 他会計から繰入                          |           | 1,086,500 |           |
| 他会計から繰入                             | 1,086,500 |           |           |
| 当期収入合計 (A)                          |           | 1,376,600 |           |
| 前期繰越収支差額                            |           |           |           |
| 収入合計 (B)                            |           |           | 1,376,600 |
| II 支出の部                             |           |           |           |
| 1. 事業費                              |           | 135,000   |           |
| (1) 会員間の連携・協働を促進する事業                | 20,000    |           |           |
| (2) 各種国際活動の推進を図る事業                  | 20,000    |           |           |
| (3) 国際活動に関する内外の情報収集と提供事業            | 15,000    |           |           |
| (4) 会員間の情報交換・情報発信支援事業               | 25,000    |           |           |
| (5) 関係行政機関 (外務省、岡山県、JICA 等)との連携促進事業 | 10,000    |           |           |
| (6) 研修・講演会等の開催事業                    | 45,000    |           |           |
| 2. 管理費                              |           | 1,181,600 |           |
| 事務所費 (事務所使用料、共益費)                   | 346,000   |           |           |
| 会議費                                 | 40,000    |           |           |
| 研修費                                 | 30,000    |           |           |
| 旅費交通費                               | 154,000   |           |           |
| 人件費                                 | 279,000   |           |           |
| 福利厚生費                               | 13,000    |           |           |
| 通信運搬費                               | 200,000   |           |           |
| 消耗品費                                | 50,000    |           |           |
| 新聞図書費                               | 36,000    |           |           |
| 諸会費                                 | 23,000    |           |           |
| 雑費                                  | 10,600    |           |           |
| 3. 備品費                              |           | 60,000    |           |
| 備品費                                 | 60,000    |           |           |
| 4. 其の他                              |           | 0         |           |
| 借入返金                                | 0         |           |           |
| 其の他                                 | 0         |           |           |
| 5. 他会計へ繰出                           |           | 0         |           |
| 他会計へ繰出                              | 0         | 0         |           |
| 当期支出合計 (C)                          |           |           | 1,376,600 |
| 当期収支差額 (A) - (C)                    |           |           | 0         |
| 次期繰越収支差額 (B) - (C)                  |           |           | 0         |

(2)特別会計(令和4(2022)年度 ユネスコ未来共創プラットフォーム事業  
「海外展開を行う草の根のユネスコ活動(再委託)」企画書

| 科 目                | 金 額(単位:円) |           |           |
|--------------------|-----------|-----------|-----------|
| I 収入の部             |           |           |           |
| 1. 助成金             |           | 4,079,664 |           |
| 文部科学省              | 4,079,664 |           |           |
| 2. 他会計から繰入         |           | 0         |           |
| 他会計から繰入            | 0         |           |           |
| 当期収入合計 (A)         |           | 4,079,664 |           |
| 前期繰越収支差額           |           | 0         |           |
| 収入合計 (B)           |           |           | 4,079,664 |
| II 支出の部            |           |           |           |
| 1. 事業費             |           | 4,079,664 |           |
| 人件費                | 2,304,000 |           |           |
| 諸謝金                | 182,750   |           |           |
| 旅費                 | 17,600    |           |           |
| 消耗品費               | 37,045    |           |           |
| 通信運搬費              | 22,152    |           |           |
| 雑役務費               | 55,000    |           |           |
| 消費税相当額             | 241,675   |           |           |
| 一般管理費              | 286,022   |           |           |
| 再委託費               | 933,420   |           |           |
| 当期支出合計 (C)         |           |           | 4,079,664 |
| 当期収支差額 (A) — (C)   |           |           | 0         |
| 次期繰越収支差額 (B) — (C) |           |           | 0         |

(3)特別会計(ユネスコ国際機関誘致準備作業)

| 科 目                                    | 金 額(単位:円) |           |           |
|----------------------------------------|-----------|-----------|-----------|
| I 収入の部                                 |           |           |           |
| 1. ユネスコ基金                              |           | 400,000   |           |
| 個人 200 名×2,000                         | 400,000   |           |           |
| 2. 寄付金収入                               |           | 2,600,000 |           |
| 事業寄付                                   | 2,600,000 |           |           |
| 当期収入合計 (A)                             |           | 3,000,000 |           |
| 前期繰越収支差額                               |           | 0         |           |
| 収入合計 (B)                               |           |           | 3,000,000 |
| II 支出の部                                |           |           |           |
| 1. 事業費                                 |           |           |           |
| 会場費 (説明会)                              | 50,000    | 50,000    |           |
| 報償費 (講師謝礼)                             | 50,000    | 50,000    |           |
| 印刷製本費                                  |           | 60,000    |           |
| ポスター用紙代・印刷代                            | 30,000    |           |           |
| チラシ・プログラム用紙代・印刷代                       | 30,000    |           |           |
| 消耗品費                                   |           | 50,000    |           |
| 資料説明製作費                                | 30,000    |           |           |
| 大学生ボランティア文具                            | 20,000    |           |           |
| 旅費                                     |           | 408,800   |           |
| 講師 (2 名×35,000 円)                      | 70,000    |           |           |
| ガソリン代 (50 社訪問×1,000 円)                 | 50,000    |           |           |
| ガソリン代 (20 大学訪問×2,000 円)                | 40,000    |           |           |
| 学生等ボランティア 5 名×1,000 円×20 回             | 100,000   |           |           |
| 東京 (外務省・文部科学省 2 回×1 名×35,000 円)        | 0         |           |           |
| アルバイト 1 名 620 円/日・人×20 日×12 カ月         | 148,800   |           |           |
| 滞在費                                    |           | 0         |           |
| 東京 (外務省・文部科学省 3 回×2 名×10,000 円)        | 0         |           |           |
| 通訳・翻訳費                                 | 40,000    | 40,000    |           |
| 役務費                                    | 35,000    | 35,000    |           |
| 作業費                                    |           | 200,000   |           |
| 各社説明資料作成 @10,000 円/日*20 日              | 200,000   |           |           |
| 人件費                                    |           | 720,000   |           |
| ボランティア 1 名 5,000 円/日・人×3 日/週×4 週×12 カ月 | 720,000   |           |           |
| 通信運搬費                                  | 14,000    | 14,000    |           |
| 雑費                                     | 22,100    | 22,200    |           |
| 3. 他会計へ繰出                              |           | 1,350,000 |           |
| 他会計へ繰出                                 | 1,350,000 |           |           |
| 「ユネスコ誘致」基金へ                            | 0         |           |           |
| 当期支出合計 (C)                             |           |           | 3,000,000 |
| 当期収支差額 (A) — (C)                       |           |           | 0         |
| 次期繰越収支差額 (B) — (C)                     |           |           | 0         |

(4)特別会計(ミニ・SDGs 国際活動 in Okayama)

| 科 目                    | 金 額(単位:円) |         |
|------------------------|-----------|---------|
| I 収入の部                 |           |         |
| 1. 助成金                 | 500,000   |         |
| 岡山市                    | 500,000   |         |
| OPIEF                  | 0         |         |
| 2. 他会計より繰入             | 0         |         |
| 他会計より繰入                | 0         |         |
| 当期収入合計 (A)             | 500,000   |         |
| 前期繰越収支差額               | 0         |         |
| 収入合計 (B)               |           | 500,000 |
| II 支出の部                |           |         |
| 1. 事業費                 | 500,000   |         |
| 会場費                    | 50,000    |         |
| 報償費 (講師)               | 50,000    |         |
| データ作成費 (本部)            |           |         |
| 映像・イベント案内/チラシ用広報媒体代    | 40,000    |         |
| オンライン Web 会議           |           |         |
| 施設導入準備金                | 70,000    |         |
| 会場運営諸雑費 (ワイヤー、金具、救急品等) | 40,000    |         |
| 通訳代 (2 名)              | 50,000    |         |
| 翻訳代: 5,000 円×10 か国語    | 50,000    |         |
| 消耗品費                   |           |         |
| 文具 (インク代)              | 10,000    |         |
| 旅費                     |           |         |
| 講師 (2 名×35,000)        | 0         |         |
| ガソリン代 (6 団体×2,500 円)   | 15,000    |         |
| 滞在費 10,000×2 名)        | 0         |         |
| 役務費 (20 か国×2,000 円)    | 40,000    |         |
| 作業費                    |           |         |
| 各国広報データ作成費@5000*10 カ国  | 50,000    |         |
| 通信運搬費                  | 10,000    |         |
| 雑費                     | 25,000    |         |
| 2. その他                 | 0         | 0       |
| 当期支出合計 (C)             |           | 500,000 |
| 当期収支差額 (A) — (C)       |           | 0       |
| 次期繰越収支差額 (B) — (C)     |           | 0       |



## (5)特別会計(新・異文化理解事業フォローアップ事業)

## &amp; 岡山在留外国人と岡山県民との相互理解・交流促進事業

| 科 目                         | 金 額(単位:円) |         |
|-----------------------------|-----------|---------|
| I 収入の部                      |           |         |
| 1. 助成金                      | 550,000   |         |
| 岡山市                         | 500,000   |         |
| 岡山発国際貢献推進協議会                | 50,000    |         |
| 2. 他会計より繰入                  | 98,500    |         |
| 他会計より繰入                     | 98,500    |         |
| 当期収入合計 (A)                  | 648,500   |         |
| 前期繰越収支差額                    | 0         |         |
| 収入合計 (B)                    |           | 648,500 |
| II 支出の部                     |           |         |
| 1. 事業費                      | 648,500   |         |
| 会場費 (オンラインWeb会議会場)          | 100,000   |         |
| 報償費 (講師)                    | 25,000    |         |
| 説明資料作成費 (本部)                |           |         |
| 映像・イベント案内/チラシ用広報媒体代         | 40,000    |         |
| オンライン Web 会議                |           |         |
| 施設導入準備金                     | 35,000    |         |
| 会場運営諸雑費 (ワイヤー、金具、救急品等)      | 10,000    |         |
| 通訳代 (2名)                    | 50,000    |         |
| 翻訳代: 10,000 円×10 か国語        | 100,000   |         |
| 消耗品費                        |           |         |
| 文具 (インク代)                   | 10,000    |         |
| 旅費                          |           |         |
| 講師 (2名×35,000)              | 70,000    |         |
| ガソリン代 (20 か国×2,000 円)       | 40,000    |         |
| 滞在費 10,000×2名)              | 20,000    |         |
| 役務費 (20 か国×1,000 円) オンライン準備 | 20,000    |         |
| 作業費                         |           |         |
| 各国企画書作成費@5000*20 カ国         | 100,000   |         |
| 通信運搬費                       | 10,000    |         |
| 雑費                          | 18,500    |         |
| 2. その他                      | 0         |         |
| 当期支出合計 (C)                  |           | 648,500 |
| 当期収支差額 (A) — (C)            |           | 0       |
| 次期繰越収支差額 (B) — (C)          |           | 0       |

## (6)特別会計(橋本財団一岡山在留外国人と共生社会)

| 科 目                                   | 金 額(単位:円) |           |           |
|---------------------------------------|-----------|-----------|-----------|
| I 収入の部                                |           |           |           |
| 1. 助成金                                |           | 3,000,000 |           |
| 橋本財団                                  | 3,000,000 |           |           |
| 自己資金                                  |           |           |           |
| 2. 他会計より繰入                            |           | 165,000   |           |
| 他会計より繰入                               | 165,000   |           |           |
| 当期収入合計 (A)                            |           | 3,165,000 |           |
| 前期繰越収支差額                              |           | 0         |           |
| 収入合計 (B)                              |           |           | 3,165,000 |
| II 支出の部                               |           |           |           |
| 1. 旅費                                 |           | 3,165,000 |           |
| 海外旅費 (スタッフ)                           | 300,000   |           |           |
| 国内旅費 (講師)                             | 35,000    |           |           |
| 2. 滞在費                                | 0         |           |           |
| 3. 謝金                                 | 40,000    |           |           |
| 4. 会場費 (オンラインWeb会議会場)                 | 0         |           |           |
| 5. 報償費 (講師)                           | 25,000    |           |           |
| 6. 説明資料作成費 (本部)                       |           |           |           |
| 映像・イベント案内/チラシ用広報媒体代                   | 40,000    |           |           |
| 7. オンラインWeb会議                         |           |           |           |
| オンライン実施費                              | 30,000    |           |           |
| 8. 消耗品費                               | 20,000    |           |           |
| 9. 通訳費                                | 50,000    |           |           |
| 10. 翻訳費                               | 50,000    |           |           |
| 11. 印刷製本費                             | 100,000   |           |           |
| 12. 資料・複写費                            | 20,000    |           |           |
| 13. 人件費 (4人×1,000円/人×12カ月×16日/月×3H/日) | 2,304,000 |           |           |
| 14. 通信運搬費                             | 50,000    |           |           |
| 15. その他経費 (在留外国人施設整備)                 | 101,000   |           |           |
| 当期支出合計 (C)                            |           |           | 3,165,000 |
| 当期収支差額 (A) — (C)                      |           |           | 0         |
| 次期繰越収支差額 (B) — (C)                    |           |           | 0         |

## 第五号議案

Conference of Okayama International NGO Network(COINN)  
特定非営利活動法人 岡山県国際団体協議会

### 役員名簿

2022年6月1日

任期：2021年6月1日～2023年5月31日

役員：理事長1名 副理事長1名 専務理事1名 理事8名 監事2名

|      |          |                                |
|------|----------|--------------------------------|
| 理事長  | 青山 勲     | 国外支援部会（岡山ユネスコ協会）               |
| 副理事長 | 岡本 俊則    | 交流部会-2（NPO法人津山国際交流の会）          |
| 専務理事 | 橋本 徹決    | 国外支援部会（岡山県ユネスコ連絡協議会）           |
| 理事   | 谷本 基     | 交流部会-1（岡山インドネシア友好協会）           |
| 理事   | チフチ アイテキ | 交流部会-1（岡山トルコセンター）              |
| 理事   | 片山 哲也    | 交流部会-1（インターナショナル・ボランティア・ワーク岡山） |
| 理事   | 坪井喜久太    | 交流部会-2（日本ボーイスカウト岡山連盟）          |
| 理事   | 小林 勉     | 国外支援部会（アジア農村ネットワーク岡山）          |
| 理事   | 有竹 正寿    | 国外支援部会（ネグロス・キャンペーン岡山）          |
| 理事   | 長木 愛     | 体験部会（岡山青年国際交流会）留任              |
| 理事   | 近藤英生     | 体験部会（青年海外協力隊岡山県OV会）            |

監事 桔梗 博充（司法書士）

監事 玄古 真祥（税理士）

### 事務局

|             |       |                          |
|-------------|-------|--------------------------|
| 事務局 長(常勤)   | 橋本 徹決 | （岡山県ユネスコ連絡協議会）           |
| 事務局 次長(非常勤) | 小林 勉  | （アジア農村ネットワーク岡山）          |
| 非常勤         | 片山 哲也 | （インターナショナル・ボランティア・ワーク岡山） |
| 非常勤         | 長木 愛  | （岡山青年国際交流会）              |

|    |       |                             |         |
|----|-------|-----------------------------|---------|
| 常勤 | スタッフ  | ルイス麻穂（岡山大学非常勤講師）            | オンライン業務 |
| 常勤 | スタッフ  | 片山佳代子（翻訳家）                  | オンライン業務 |
| 臨時 | アルバイト | 平松 心（岡山大学・ディスカバリー・プログラム2年生） | 事務所勤務   |

特別協力：パートナーシップ コーディネーター 後谷和美（岡山大学）オンライン業務

特別協力：スタッフ（2022年4月～）新田幸子（前広島国際大学看護学部看護科教授）オンライン業務

特別協力：県内在留外国人協力者4人：（各国大使館等協力）

ベトナム：Ms. Nguyen Thi My Hanh

インドネシア：Ms. Peni Astrini Notodarmojo

フィリピン：Ms. Marjorie OYAMA

ネパール：Ms. Priyanka Basnet

### 連絡事務所

住所：岡山市北区奉還町2-2-1 岡山国際交流センター6階

TEL：086-256-2535 FAX：086-256-2576

URL：<http://www.coinn.org/ja/>

E-MAIL：office@coinn.org;

## 2021 年度末現在COINN会員

COINN(NPO 法人岡山県国際団体協議会)

2022 年 3 月 31 日現在

|    | 団体名                               |
|----|-----------------------------------|
| 1  | アジア農村協力ネットワーク岡山                   |
| 2  | Medical Information Technology 21 |
| 3  | 岡山インドネシア友好協会                      |
| 4  | 岡山エスペラント会                         |
| 5  | 岡山県合気道連盟                          |
| 6  | 岡山県華僑・華人総会                        |
| 7  | 岡山県国際理解教育研究会                      |
| 8  | 岡山県日本中国友好協会                       |
| 9  | 岡山県ユネスコ連絡協議会                      |
| 10 | 岡山市国際交流協議会 (OIFA)                 |
| 11 | (特)岡山市日中友好協会                      |
| 12 | おかやま申請取次行政書士連絡会                   |
| 13 | 岡山青年国際交流会                         |
| 14 | (社)岡山青年会議所                        |
| 15 | おかやま多文化クラブ                        |
| 16 | 岡山トルコ文化センター                       |
| 17 | 日本・ロシア・ウクライナ交流支援協会                |
| 18 | 岡山日本語センター(OJC)                    |
| 19 | 岡山ブラジル文化愛好会                       |
| 20 | 岡山モンゴル連絡会                         |
| 21 | 岡山ユネスコ協会                          |
| 22 | 中国学園国際交流委員会                       |
| 23 | 吉備中央町国際化推進協会                      |

|    | 団体名                      |
|----|--------------------------|
| 24 | 倉敷市国際交流協会                |
| 25 | 倉敷日唄協会                   |
| 26 | グローバル英語研究所(旧:英語教育ネットワーク) |
| 27 | クロントイの会                  |
| 28 | NPO法人国際協力研究所・岡山          |
| 29 | 特定非営利活動法人 国際文化友好協会 岡山支部  |
| 30 | 特定非営利活動法人金光教平和活動センター     |
| 31 | NPO法人青年海外協力隊岡山県OV会       |
| 32 | 世界女性会議岡山連絡会              |
| 33 | 津山国際交流の会                 |
| 34 | 日中友好協会岡山支部               |
| 35 | 日本ボーイスカウト岡山連盟            |
| 36 | NPO法人日本ミャンマー医療人育成支援協会    |
| 37 | ネグロス・キャンペーン岡山            |
| 38 | ノートルダム清心女子大学             |
| 39 | 早島町国際交流協会                |
| 40 | 早島ピースの会                  |
| 41 | ネパールやぎの会                 |
| 42 | Project 21(平和の鳥プロジェクト岡山) |
| 43 | インターナショナル・ボランティア・ワーク岡山   |
| 44 | 一般社団法人 日越総合サポート支援センター    |
| 45 | 岡山県多文化支援センター             |
| 46 | 一般社団法人岡山に夜間中学校つくる会       |

日伊協会(退会)

# 特定非営利活動法人岡山県国際団体協議会定款

## 第1章 総則

(名称)

**第1条** 本法人は、特定非営利活動法人岡山県国際団体協議会という。英語名称は Conference of Okayama International NGO Network (COINN) と表記する。

(事務所)

**第2条** 本法人は、主たる事務所を岡山市奉還町二丁目2番1号に置く。

## 第2章 目的及び事業

(目的)

**第3条** 本法人は、国際NGO及びNPO間の連携を深め、関係機関及び県民との協力のもとに、国際理解・国際交流・国際体験・国際協力・国際支援・国際貢献活動等（以下「国際活動」という。）の推進を図り、もって国際社会に貢献することを目的とする。

(特定非営利活動の種類)

**第4条** 本法人は、前条の目的を達成するため、特定非営利活動促進法（以下、「法」という。）第2条別表第9号（国際協力の活動）及び第17号（前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動）の活動を行う。

(特定非営利活動に係る事業の種類)

**第5条** 本法人は、第3条の目的を達成するため、特定非営利活動に係る次の事業を行う。

- (1) 会員間の連携・協働を促進する事業
- (2) 各種国際活動の推進を図る事業
- (3) 国際活動に関する内外の情報収集と提供事業
- (4) 会員間の情報交換、情報発信等の支援事業
- (5) 会員と他分野の民間団体、並びに行政機関、国際機関、企業・経済団体、教育機関等との連携を促進する事業
- (6) 研修・講演会等の開催事業
- (7) その他、協議会の目的達成のために必要な事業

## 第3章 会員

(種別)

**第6条** 本法人に、次に掲げる会員を置き、正会員をもって法上の社員とする。

(1) 正会員

本法人の目的に賛同して入会した国際活動を行う非営利団体

(2) 賛助会員

本法人の目的に賛同し、事業を賛助するために入会した個人又は団体

2 前項のほか、理事会の議決によりその他の会員の種別および入会金、会費を定めることができる。

(入会)

**第7条** 本法人の会員になろうとする者は、所定の入会申込書を理事長に提出し、理事会の議決を得なければならない。

- 2 理事会は、前項の入会申込者が第3条に定める本法人の目的に賛同し、第5条に定める事業に協力できる者と認めるときは、正当な理由がない限り、入会を認めなければならない。
- 3 理事長は、理事会が第1項の入会申込者の入会を認めない場合は、速やかに、その理由を付した書面をもってその者にその旨を通知するものとする。

(入会金及び会費)

**第8条** 会員は、理事会において別に定める入会金及び会費を納入しなければならない。

- 2 会員が納入した入会金、会費及びその他の拠出金品は、その理由を問わず、これを返還しない。

(退会)

**第9条** 会員で本法人を退会しようとする者は、別に定める退会届を理事長に提出し、任意に退会することができる。

(会員の資格喪失)

**第10条** 会員は、次の各号のいずれかに該当するときは、資格を喪失する。

- (1) 退会したとき
- (2) 正当な理由なく、会費を2年以上滞納し、相当の期間を定めて催告してもその支払いに応じず、理事会において今後も支払いの意思のないものと判断して退会と決議したとき
- (3) 除名されたとき
- (4) 会員である団体が解散したとき、又は会員である個人が死亡したとき

(除名)

**第11条** 会員が次の各号のいずれかに該当する場合は、その会員に事前に弁明の機会を与えた上で、理事会において、出席理事の3分の2以上の議決に基づき、これを除名することができる。

- (1) この定款、若しくは総会又は理事会の定める規則に違反したとき
- (2) 本法人の目的に反する行為をしたとき
- (3) 本法人の名誉若しくは秩序を著しく害し、又は公序良俗に反する行為をしたとき

#### 第4章 役員及び職員

(種別及び定数)

**第12条** 本法人に次の役員を置く。

- (1) 理事 8人以上15人以内
- (2) 監事 2人以上

(役員の選任)

**第13条** 正会員である団体を別に定める部会に分け、部会ごとに当該各団体の代表者又は代表者から委任を受けた者の中から次の役職者を互選し、総会の承認を経てこれらの者を本法人の理事とする。

- (1) 部会長 1人以上
  - (2) 副部会長 同上
  - (3) 幹事 同上
- 2 監事は、総会において、正会員である団体の代表者又は代表者から委任を受けた者の中

から互選する。

- 3 監事は、理事又は本法人の職員と兼任することはできない。
- 4 理事の中から互選によって次の役職者を選任する。
  - (1) 理事長 1人
  - (2) 副理事長 2人以内
- 5 前項に掲げるもののほか、理事の中から互選によって次の役職者を選任することができる。
  - (1) 専務理事 1人
  - (2) 常務理事 1人
- 6 役員のうちには、それぞれの役員について、その配偶者若しくは三親等以内の親族が一人を超えて含まれ、又は当該役員並びにその配偶者及び三親等以内の親族が役員の総数の三分の一を超えて含まれることになってはならない。

(理事の職務)

**第14条** 理事長は、この法人を代表し、その業務を総理する。

- 2 副理事長は、理事長を補佐し、理事長に事故あるとき又は理事長が欠けたときは理事長があらかじめ指名した順序により、その職務を代行する。
- 3 専務理事は、理事長及び副理事長を補佐し、会務を掌理する。
- 4 常務理事は、理事会の議決に基づき、会務を掌理する。
- 5 理事は、理事会の構成員として、法令、定款、並びに総会及び理事会の議決に基づき、業務の執行を行う。

(監事の職務)

**第15条** 監事は、次の業務を行うものとし、その執行にあたっては必要なときは、いつでも理事に対して報告を求め、調査することができる。

- (1) 理事の業務執行の状況を監査すること。
- (2) この法人の財産の状況を監査すること。
- (3) 前2号の規定による監査の結果、この法人の業務又は財産に関し不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実があることを発見したときは、これを総会又は所轄庁に報告すること。
- (4) 前号の報告をするため必要があるときは、総会を招集すること。
- (5) 第1号、第2号の点について、理事に個別に意見を述べ、理事会の招集を請求すること。

(役員の任期)

**第16条** 役員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 補欠又は増員によって選任された役員の任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。
- 3 役員は、辞任又は任期満了後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(欠員補充)

**第17条** 理事又は監事のうち、その定数の3分の1を超える者が欠けたときは、遅滞なくこれを補充しなければならない。

(役員の解任)

**第18条** 役員が次の各号のいずれかに該当するときは、その役員に理事会で弁明の機会を与えた上で、総会の議決により、これを解任することができる。

- (1) 心身の故障のため、職務の遂行に堪えないと認められるとき。
- (2) 職務上の義務違反があると認められるとき。
- (3) その他、役員としてふさわしくない行為があると認められるとき。

(役員の報酬)

**第19条** 役員は、無報酬とする。

- 2 役員には、その職務執行に必要な費用を弁償することができる。
- 3 前項に関して必要な事項は、理事会の議決を経て、理事長が別に定める。

(顧問)

**第20条** 本法人に、役員とは別に顧問を置くことができる。

- 2 顧問は、理事長の諮問に応じて助言を行い、又は理事会の要請があるときは、これに出席して意見を述べることができる。
- 3 顧問に関する必要事項は、理事会の議決を経て、理事長が別に定める。

## 第5章 総会

(総会の構成)

**第21条** 総会は、本法人の最高の意思決定機関であって、正会員をもって構成する。

- 2 正会員としての出席及び議決権行使は、その会員団体の代表者若しくはその代表者から委任を受けたその団体の構成員により行使する。

(総会の種別)

**第22条** 総会は、通常総会及び臨時総会の2種類とする。

(総会の権能)

**第23条** 総会は、以下の事項について議決する。

- (1) 定款の変更
- (2) 解散
- (3) 合併
- (4) 事業計画及び収支予算の決定並びにその変更
- (5) 事業報告及び収支決算の承認
- (6) 役員の選任又は解任、職務
- (7) その他運営に関する重要事項

(総会の開催)

**第24条** 通常総会は、毎年1回、毎事業年度終了後3ヶ月以内に開催する。

- 2 臨時総会は、次に掲げる場合に開催する。
  - (1) 理事会が必要と認め、招集の請求をしたとき。
  - (2) 正会員総数の5分の1以上から、会議の目的を記載した書面により、招集の請求があったとき。
  - (3) 第15条第4号の規定により監事から招集があったとき。

(総会の招集)

**第25条** 総会は、前条第2項第3号の場合を除き、理事長が招集する。

- 2 理事長は、前条第2項第1号及び第2号の規定による請求があったときは、その日から30日以内に臨時総会を招集しなければならない。



- 3 総会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面をもって、少なくとも10日前までに通知しなければならない。

(総会の議長)

**第26条** 総会の議長は、理事長が務める。但し、第24条第2項第3号の請求があった場合において臨時総会を開催したときは、出席した正会員の中から議長を選出する。

(総会の定足数)

**第27条** 総会においては、正会員の過半数の出席がなければ開会することができない。

(総会の議決)

**第28条** 総会の議決は、この定款に規定するもののほか、出席した正会員の過半数をもって可決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(総会における書面表決権等)

**第29条** 各正会員の表決権は、平等なるものとする。

- 2 やむを得ない理由のため総会に出席できない正会員は、あらかじめ通知された事項について書面をもって表決し、又は他の正会員を代理人として表決を委任することができる。
- 3 前項の規定により表決権を行使する正会員は、前2条、次条第1項第2号及び第45条の規定については、出席したものとみなす。

(総会の議事録)

**第30条** 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
  - (2) 正会員総数及び出席者数（書面表決者又は表決委任者がある場合にあっては、その数を付記すること。）
  - (3) 審議事項
  - (4) 議事の経過の概要及び議決の結果
  - (5) 議事録署名人の選任に関する事項
- 2 議事録には、議長及びその会議において選任された議事録署名人2人以上が署名・押印し、これを本法人の事務所において永年保存しなければならない。

## 第6章 理事会

(理事の構成)

**第31条** 理事会は、理事をもって構成する。

(理事会の権能)

**第32条** 理事会は、この定款で別に定めるもののほか、次の事項を議決する。

- (1) 総会に付議すべき事項
- (2) 総会の議決した事項の執行に関する事項
- (3) 会員の入会金及び年会費の額に関する事項
- (4) 会員の入会に関する事項
- (5) その他、総会の議決を要しない会務の執行に関する事項

(理事会の開催)

**第33条** 理事会は、次の場合に開催する。

- (1) 理事長が必要と認めたとき。
- (2) 理事総数の3分の1以上から会議の目的である事項を記載した書面をもって招集の請求があったとき。
- (3) 監事から第15条第5号の規定により、招集の請求があったとき。

(理事会の招集)

**第34条** 理事会は、理事長が招集する。

- 2 理事長は、前条第2号及び第3号の規定による請求があったときは、その日から10日以内に理事会を招集しなければならない。
- 3 理事会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面をもって、少なくとも3日前までに通知しなければならない。

(理事会の議長)

**第35条** 理事会の議長は、理事長がこれに当たる。但し、理事長に支障があるときは、副理事長又は理事長の指名する理事がこれに当たる。

(理事会の定足数)

**第36条** 理事会は、理事現在数の過半数の出席がなければ、開会することはできない。

(理事会の議決)

**第37条** 理事会の議決は、この定款に別に定めるもののほか、出席した理事の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(理事会の書面表決等)

**第38条** 各理事の表決権は、平等なるものとする。

- 2 やむを得ない理由により理事会に出席できない理事は、あらかじめ通知された事項について書面又は代理人をもって表決権を行使することができる。
- 3 前項の場合により表決権を行使する理事は、前2条の規定の適用については、理事会に出席したものとみなす。
- 4 理事会の議決については、特別な利害関係を有する理事は、その議事の議決に加わることはできない。

(理事会の議事録)

**第39条** 議長は、理事会の議事について議事録を作成し、議長及び出席した理事のうちからその会議において選任された議事録署名人2人以上が署名・押印し、これを保存しなければならない。

## 第7章 資産及び会計

(資産の構成)

**第40条** 本法人の資産は、次に掲げるものをもって構成する。

- (1) 財産目録に記載された資産
- (2) 入会金及び会費
- (3) 寄付金品及び助成金
- (4) 財産から生じる収入
- (5) 事業に伴う収入

(6) その他の収入

(資産の管理)

**第41条** 本法人の資産は、理事長が管理し、その管理方法は、理事会の議決を経て、理事長が別に定める。

(経費の支弁)

**第42条** 本法人の経費は、資産をもって支弁する。

(収支予算及び決算)

**第43条** 本法人の事業計画及び収支予算は、総会の議決を経て定める。但し、やむをえない理由により予算が成立しないときは、理事長は理事会の議決を経て、予算成立の日まで前年度の予算に準じ、収入支出することができる。

- 2 収支決算は、事業年度終了後3ヶ月以内に、事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書とともに、監事の監査を受け、監査報告書の写しを添えて総会において承認を得なければならない。
- 3 会計の決算上、余剰金が生じたときは、翌事業年度に繰り越すものとし、構成員に分配してはならない。
- 4 予算作成後にやむを得ない事由が生じたときは、総会の議決を経て、既定予算の追加又は更正をすることができる。

(事業年度)

**第44条** 本法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

## 第8章 定款の変更及び解散等

(定款の変更)

**第45条** この定款を変更しようとするときは、総会において、正会員の2分の1以上が出席し、その出席者の3分の2以上の議決を得、かつ法第25条第3項の規定による「軽微な事項に係る定款の変更」を除き、所轄庁の認証を得なければならない。

- 2 前項の「軽微な事項に係る定款の変更」を行った場合には、速やかに所轄庁にその旨を届けなければならない。

(解散)

**第46条** 本法人は、次に掲げる事由により解散する。

- (1) 総会の決議
- (2) 目的とする特定非営利活動に係る事業の成功の不能
- (3) 正会員の欠亡
- (4) 合併
- (5) 破産
- (6) 所轄庁による設立の認証の取消し

- 2 前項第1号の規定に基づき解散する場合は、総会において正会員総数の4分の3以上の承諾を得なければならない。
- 3 第1項第2号の事由により解散するときは、所轄庁の認定を得なければならない。

(残余財産の帰属)

**第47条** 本法人の解散のときに有する残存財産は、総会において出席した正会員の過半数をもつ

て決した他の特定非営利活動法人又は民法第34条の規定により設立された公益法人に帰属するものとする。但し、選任する法人は、総会が本法人の目的に類似すると認めるものの中から選ぶものとする。

(合併)

**第48条** 本法人が合併しようとするときは、総会において正会員総数の4分の3以上の議決を経、かつ、所轄庁の認証を得なければならない。

## 第9章 公告の方法

(公告の方法)

**第49条** 本法人の公告は、本法人の主たる事務所に掲示するほか、官報においてこれを行う。

## 第10章 事務局

(事務局の設置等)

**第50条** 本法人の事務を処理するため事務局を設置する。

- 2 事務局には、必要により事務局長及び所要の職員を置く。
- 3 事務局長及び職員は、理事長が任免する。
- 4 理事は職員を兼務することができる。
- 5 事務局の組織及び運営に関する必要な事項は、理事長が理事会の議決を経て、別に定める。

(備え付け書類等)

**第51条** 本法人は、主たる事務所において、定款、その認証及び登記に関する書類の写しを備え置かなければならない。

- 2 本法人は、毎事業年度初めの3ヶ月以内に、前事業年度に関する以下に掲げる書類を作成し、これらをその翌々事業年度の末日までの間、主たる事務所に備え置かなければならない。
  - (1) 事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書
  - (2) 役員名簿（前事業年度において役員であったことがある者全員の氏名及び住所又は居所を記載）
  - (3) 役員名簿に記載された者のうち、前事業年度において報酬を受けたことがある者全員の氏名を記載した書面
  - (4) 正会員のうち10人以上の者の氏名（その名称及び代表者氏名）及びその住所

(閲覧)

**第52条** 会員、その他の利害関係者から前条に掲げる書類、定款、認証、若しくは登記に関する書類の写しの閲覧の請求があった場合には、正当な理由がある場合を除いて、これに応じなければならない。

## 第11章 雑則

(委員会)

**第53条** 本法人は、事業の円滑な遂行を図るため、理事会の議決のもとで委員会を設けることができる。

- 2 委員会は、その目的とする事項について、調査し、研究し、又は事業を遂行する。

(委任)

**第54条** この定款に定めるもののほか、本法人の運営に必要な事項は、理事会の議決を経て、理事長が別に定める。

## 附則

1. この定款は、この法人の成立の日から施行する。
2. 本法人の設立当初の役員並びに役職は、第 13 条第 1 項及び第 3 項の規定にかかわらず、次に掲げるとおりとし、その任期は、第 16 条第 1 項の規定にかかわらず、成立日から 2005 年 6 月 30 日とする。

|       |       |                    |
|-------|-------|--------------------|
| 理 事 長 | 三宅正勝  | (岡山ユネスコ協会)         |
| 副理事長  | 津島孝宏  | (アジアの教育支援の会)       |
| 副理事長  | 日名多津子 | (加茂川町国際化推進組織)      |
| 専務理事  | 橋本徹決  | (岡山ユネスコ協会)         |
| 理 事   | 武智秀夫  | (岡山日独協会)           |
| 理 事   | 時實達枝  | (世界女性会議岡山連絡会)      |
| 理 事   | 浅田伸彦  | (こくさいこどもフォーラム岡山)   |
| 理 事   | 岡本俊則  | (津山国際交流の会)         |
| 理 事   | 青木真須美 | (アムネスティ倉敷)         |
| 理 事   | 大西秀明  | (カンボジアの村を支援する会)    |
| 理 事   | 早津聰子  | ((社) 大学婦人協会岡山支部)   |
| 理 事   | 浦上典江  | (岡山日本語センター)        |
| 理 事   | 房宏平   | (岡山国際文化交流会)        |
| 理 事   | 吉岡 誠  | (岡山青年国際交流会)        |
| 理 事   | 谷 智仁  | (青年海外協力隊岡山県 O V 会) |
| 理 事   | 橋本信子  | (おかやま女性国際交流会)      |

監 事 田中一宏 (公認会計士)

監 事 富阪幸子 (司法書士)

3. 本法人の設立初年度の事業年度は、第 44 条の規定にかかわらず、成立日から 2005 年 3 月 31 日までとする。
4. 本法人の設立初年度の事業計画及び収支予算は、第 43 条の規定にかかわらず、設立総会の定めるところによる。
5. 本法人の設立当初の入会金及び会費は、第 8 条第 1 項の規定にかかわらず、次のとおりとする。

### (1) 正会員

入会金 5,000 円

(但し、旧会則で加入済み団体は除く)

年会費 5,000 円

### (2) 賛助会員

個人年会費一口 5,000 円一口以上

団体年会費一口 10,000 円一口以上

## 附則

この定款は、平成 25 年 6 月 26 日から施行する。

## 2022年度 オンライン会議&書面表決 総会資料目次

### 第一：2021年度

#### 事業実績資料

ページ

|          |                                                                       |      |
|----------|-----------------------------------------------------------------------|------|
| 別紙—1—1   | 「世界から選ばれる都市“岡山”を目指して」概要                                               | p 1  |
| 別紙—1—2—1 | 【日・英】事業内容説明                                                           | p 4  |
| 別紙—1—2—2 | 「世界から選ばれる都市“岡山”を目指して」実行委員&アドバイザー                                      | p 14 |
| 別紙—1—3—1 | 2021 年度研究報告パワーポイント 基本調査                                               | p 16 |
| 別紙—1—3—2 | 2021 年度研究報告パワーポイント アンケート分析・                                           | p 19 |
| 別紙—1—4—1 | (COINN)2021 年度助成金_研究完了報告書 20220531                                    | p 32 |
| 別紙—1—4—2 | 研究結果の要約（マガジン）                                                         | p 34 |
| 別紙—1—5—1 | 岡山県市長会説明スケジュール                                                        | p 38 |
| 別紙—1—5—2 | COINN 説明岡山県市長会参加市長                                                    | p 39 |
| 別紙—2     | ユネスコ国際機関（カテゴリーⅡ）岡山エリア誘致説明資料                                           | p 40 |
| 別紙—3     | COINN 基本構想（国際活動団体再結集）について（案）                                          | p 44 |
| 別紙—4     | アジア太平洋 CLC ユネスコ未来センターポスター（仮）                                          | p 48 |
| 別紙—5—1   | ユネスコ NGO 認証申請受理通知                                                     | p 50 |
| 別紙—5—2   | ユネスコ NGO 認定審査状況                                                       | p 51 |
| 別紙—6     | 「第 10 回アジア青年未来プロジェクト」実施要項                                             | p 54 |
| 別紙—7     | 新・異文化理解事業フォロー事業                                                       | p 56 |
| 別紙—8     | ミニ SDGs 国際活動 in Okayama 2022 への準備                                     | p 57 |
| 別紙—9     | ユネスコ憲章から戦争の停止を要望(案)                                                   | p 58 |
| 別紙—10    | 国際活動・ネットワーク・フォーラム                                                     | p 64 |
| 別紙—11    | 2021 年度国際貢献 NGO フェア日程表                                                | p 65 |
| 別紙—12    | 令和 3（2021）年度 ユネスコ未来共創プラットフォーム事業「海外展開を行う草の根のユネスコ活動（再委託）」企画書（文部科学省助成申請） | p 67 |

|                                                                                                               |                                             |              |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|--------------|
| 別紙—13—1                                                                                                       | 2022 年度 COINN 研究実施計画書（橋本財団）                 | p 8 4        |
| 別紙—13—2                                                                                                       | 2022 年度調査スケジュール（橋本財団）                       | p 8 6        |
| 別紙—14                                                                                                         | COINN2021 年度総会（メール書面表決）次第                   | p 8 9        |
| （以下は別冊となっています。ページ数が多いので COINN ホームページ<br>（ <a href="http://coinn.org/ja/">http://coinn.org/ja/</a> ）からご覧ください。） |                                             |              |
| 別冊—1                                                                                                          | （日本文）2021 年度「世界から選ばれる都市“岡山”を<br>目指して」の研究報告書 | ホームペ<br>ージ掲載 |
| 別冊—2                                                                                                          | （英 文）2021 年度「世界から選ばれる都市“岡山”を<br>目指して」の研究報告書 | ホームペ<br>ージ掲載 |

## 第二：2022年度事業計画資料

|       |                                                                  |       |
|-------|------------------------------------------------------------------|-------|
| 別紙—1  | 2022 年度 COINN 研究実施計画書（橋本財団）<br>これは、2021 年度事業実績 別紙-13-1 と同じです。    | —     |
| 別紙—2  | 2022 年度調査スケジュール（橋本財団）<br>これは、2021 年度事業実績 別紙-13-2 と同じです。          | —     |
| 別紙—3  | ユネスコ国際機関（カテゴリーⅡ）岡山エリア誘致説明<br>資料 これは、2021 年度事業実績 別紙-2 と同じです。      | —     |
| 別紙—4  | COINN 基本構想（国際活動団体再結集）について（案）<br>これは、2021 年度事業実績 別紙-3 と同じです。      | —     |
| 別紙—5  | 2022 年度 COINN 応募企画書（文部省）<br>これは、2021 年度事業 別紙-12 とほぼ同じです。         | —     |
| 別紙—6  | 新・異文化理解事業フォロー事業<br>これは、2021 年度事業実績 別紙-7 と同じです。                   | —     |
| 別紙—7  | 岡山在留外国人と岡山県民との相互理解・交流促進事業                                        | p 9 0 |
| 別紙—8  | ミニ SDGs 国際活動 in Okayama 2022 への準備<br>これは、2021 年度事業実績 別紙-8 と同じです。 | —     |
| 別紙—9  | 国際活動・ネットワーク・フォーラム<br>これは、2021 年度事業実績 別紙-10 と同じです。                | —     |
| 別紙—10 | 「岡山在留外国人と共生社会」COINN 企画書                                          | p 9 1 |